

地域のために活動する人や
団体を紹介します



手話通訳士

西澤 さつきさん(下川)

町3月議会で、手話への理解促進と普及に関する基本理念を定める「町手話言語条例案」が議決されました。議会当日、議場から傍聴席に向けて手話通訳をした西澤さつきさんにお話を伺いました。

—手話言語条例が制定されました
2年前、町議会へ、同条例を制定するよう関係者と共に陳情書を提出しました。今回の条例制定は本當にうれしく、ご理解いただいた議会と行政に感謝しています。

—手話通訳で心掛けていることは
言葉に手話単語を当てはめるだけでは伝わりません。日本語と手話言語は全く別のものだからです。説明を加えたり、例を挙げたり工夫が必要です。例えば、「SDGs(エス・ディー・ジーズ)」なら、アルファベットで示した後、「世界中の人が幸せに暮らせるように国連が決めた目標」と説明を加えます。生中継の記者会見や企業通訳などでは、前もって原稿をもらうことが難しく、専門用語が多く出る通訳に毎回苦戦しています。

—町民の皆さんへ

町へ観光に訪れる聞こえない方もたくさんいます。今回の条例制定を機に、「ありがとう」「どうしたの?」など、少しでも手話の分かる人が増えてほしいです。そして、聞こえない人と手話の理解者となってほしいと願っています。

短歌

午前2時寒さに目覚め暖房つける
コロナ禍で逢えぬ子に泣く
心足る日にしあれど残生を
よぎる寂しさ夫と語る

平良とし子
守屋はるみ

◎今月号の遊行柳の投句は該当作品がありませんでした

俳句

まんさくの真澄の空に開きけり
腰に手をあてて黙々青き踏む
踏青や背筋をびんと手を振って
撥ね釣瓶知らぬ世代や水温む
シベリアを目指す白鳥水温む
水温む時の移りの早きかな
登校の子らの足音水温む
「行ってきます」の声に張りあり水温む
園児らの散歩の列や水温む
田を一つひとつ潤す木の芽雨
まんさくや庭に明りの点く如し
まんさくの風に乱れし川堤
母の手の温もり遠し木の芽冷
華やいてたわわにつなぐ吊し雛
春夕焼寢座へ急ぐ群れ鴉
風強く音さえわたる冬木立
草の花地蔵に手向け合掌す
人並を目標に生き花の旅
それぞれに空を分け合ひ木々芽吹く

齊藤 照代
高畑 和子
杉本 美風
中込とし郎
井上 博子
丹野 セツ
高久 巻江
池田 裕子
中島 君江
小森 静江
七海 英音
長島 啓子
岡部 慶子
郷 華
仲川 光風
増田 博
越田とみ子
田部井清子
平岡 丈子

那須文芸

あなたの「声」を聞かせてください

地域の身近な情報や、広報「那須」の感想・意見をお待ちしています。名前と連絡先とともに、郵便、ファクシミリ、電子メールで下記までお寄せください。

■送付先 総務課広報広聴係

〒329-3292 那須町大字寺子丙3-13

Fax 72-1133 ☑ koho@town.nasu.lg.jp

那須文芸への出句について

出句は楷書でお願いします。判別できない場合は掲載になりませんのでご注意ください。

また、電話番号の記入をお願いします。

■締切り 4月16日(金)

■俳句の送付先

〒329-3222 那須町大字寺子丙3-166

田中 義郎 ☎ 72-5044

■短歌の送付先

〒329-3292 那須町大字寺子丙3-13

総務課広報広聴係 ☎ 72-6901